

令和7年度

2025年度

要

覧



Kumamoto Advanced Technical Training Institute

熊本県立高等技術専門校

目 次

1 設置の趣旨	P 2
2 沿革	P 2～4
3 組織及び職員配置		
(1) 組織図	P 5
(2) 職員数	P 5
4 訓練内容		
(1) 訓練課程及び訓練科名	P 6
(2) 授業料等（普通課程3科のみ）	P 6
(3) 訓練目標及び科別主要訓練科目、取得資格	P 6～10
(4) 令和7年度 年間行事、時間割	P 11
5 訓練生		
(1) 令和7年度 訓練生の応募・入校状況	P 12
(2) 令和7年度 進級状況	P 13
(3) 令和6年度 修了生の各科就職状況	P 14
(4) 各種資格取得状況	P 14
(5) 令和6年度 修了生各講習関係資格取得状況	P 14
(6) 技能連携制度	P 15
6 在職者訓練		
(1) 令和6年度 熊本地区実績	P 16
7 委託訓練		
(1) 令和6年度 離職者等再就職訓練	P 17～19
(2) 令和6年度 障がい者訓練	P 20
(3) 令和6年度 身体障がい者ソフトウェア開発訓練	P 20
(4) 令和6年度 自動車運転科	P 20
8 施設		
(1) 施設の状況	P 21～23
(2) 寄宿舍（みゆき寮）の収容構成	P 24
9 資料		
(1) 3年間の応募・入校及び修了状況	P 25
(2) 各大会出場記録	P 25
付近見取図	P 26

1 設置の趣旨

本校は、職業能力開発促進法に基づき普通職業訓練〔普通課程及び短期課程（在職者訓練・委託訓練等）〕を行うことにより、実践技能者として有為な人材を養成し、職業人としての人間形成に努め、職業の安定と労働者の地位の向上を図ると共に、経済及び社会の発展に寄与することを目的とし、熊本県が設置した職業能力開発施設である。

2 沿革

年月日	摘 要	職業訓練変革過程		
S21. 8. 1	熊本県立熊本特設補導所を熊本市宮内町1番地に（木工科、竹工科、漆工科、彫刻科、図案科）設置。	労働基準法及び職業安定法の制定。 職業補導所が公共職業補導所となる。		
S22. 4. 1	経営を財団法人職業補導協会熊本支部に移譲。			
8. 4	漆工科、彫刻科、図案科を廃止。			
10. 21	熊本市南高江町2718番地に移転。			
S23. 4. 1	経営を熊本県に移管、熊本県立熊本公共職業補導所と改称。 木工科と竹工科を統合し、木竹工科を設置。			
7. 19	ラジオ科を新設。			
S24. 4. 1	洋裁科、建築科を新設。			
4. 10	熊本市宮内町1番地に移転。			
S25. 4. 1	木竹工科を廃止し、木工科を設置。			
5. 1	謄写筆耕科を新設。			
S26. 3. 31	建築科、謄写筆耕科を廃止。			
4. 1	八代公共職業補導所の廃止により、電工科を統合、ラジオ科と合併して電力工科を設置。			
S27. 6. 2	飽託郡田迎町382番地（現：熊本市南区田迎）に移転。			
S29. 4. 1	電力工科を廃止し、ラジオ科、電工科を設置。			
10. 1	理容科、美容科を新設。			
S33. 7. 1	職業訓練法の施行により、熊本県立熊本職業訓練所と改称。		職業訓練法の制定を通じて職業訓練所の整備がなされ、都道府県は一般職業訓練所、労働福祉事業団（のち、雇用促進事業団）は総合職業訓練所を設置。	
S34. 4. 1	ラジオ科をラジオ・テレビ科に改称。			
S35. 3. 31	洋裁科を廃止。			
S36. 4. 1	製材機械科を新設。			
S38. 4. 1	熊本市御幸笛田町375番地（現：熊本市南区幸田1-4-1）に新築移転。			
S38. 10. 25	自動車整備工科を新設。			
S39. 4. 1	配管工科を新設。			
S41. 3. 31	製材機械科を廃止。			
S44. 10. 11	職業訓練法の一部改正により、熊本県立熊本専修職業訓練校と改称。同時に電子機器科（ラジオ・テレビ科を改称）、電気工事科（電工科を改称）、自動車整備科（自動車整備工科を改称）、配管科（配管工科を改称）と改称。			S42. 4. 1職業訓練基準の大改正 新職業訓練法公布（S44. 10. 1施行）国と都道府県の役割及び公共職業訓練と民間訓練の体系の統合が図られ、職業訓練制度は完全な体系を整える。
S45. 9. 19	農業者転職訓練（溶接科、配管科）を新設。			
S46. 4. 1	鋳造科を新設。			
S51. 3. 31	農業者転職訓練を廃止。			

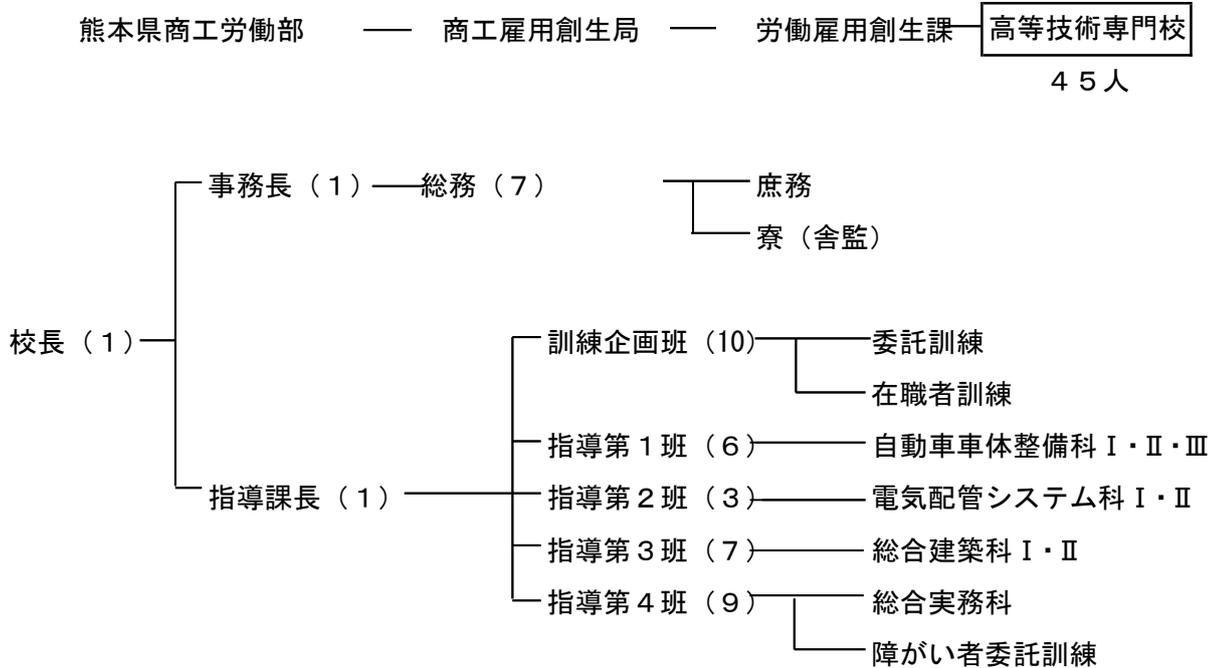
年月日	摘 要	職業訓練変革過程
S51. 4. 1 5. 29 9. 3 10. 1 S52. 4. 1 S53. 10. 1 S55. 10. 1 S56. 3. 31	<p>配管科（6か月）を新設。 寮を熊本市御幸笛田町375番地（現：熊本市南区幸田1-4-1）に新築移転（みゆき寮） 鋳造科を廃止。 表具科（6か月）を新設。 条例により、熊本県立熊本高等職業訓練校と改称。 電気工事科、自動車整備科を高等訓練課程に切替え。</p>	<p>職業訓練法改正により都道府県立の専修校及び高訓は全て職業訓練校に各称統合 事業団立高訓は、逐次技能開発センター又は職業訓練短期大学校へ転換。</p>
4. 1 4. 1 S60. 3. 30 4. 1 4. 1	<p>理容科、美容科を普通訓練課程（1類）に切替え。 体育館及び配管科（単位制訓練）実習場を新築。 本館を新築。 電子機器科を普通訓練課程（2類）に切替え。 OAビジネス科、総合デザイン科を新設。</p>	<p>S56. 4. 25 職業訓練法一部改正。 S60. 6 職業能力開発促進法制定。</p>
S61. 4. 1 S62. 4. 1 H2. 4. 1	<p>自動車整備科を普通訓練課程2類（2年・2級自動車整備士課程）に切替え。 条例により、熊本県立熊本高等技術訓練校と改称。 塗装科を天草校より移設。</p>	<p>職業能力開発基本計画（第4次昭和63～65）「新時代の職業能力開発」 S62. 3 鹿本専修職業訓練校廃止</p>
H4. 4. 1	<p>専修訓練課程（木工、配管、塗装科）を廃止し、普通訓練課程（中卒2年）に改め、次の科を設置。</p> <pre> 総合建設科 ———— 建築技術コース ———— 木工技術コース ———— 塗装技術コース 総合設備科 ———— 電気技術コース ———— 設備技術コース </pre>	<p>H3. 6 職業能力開発基本計画（第5次平成3～7）「技能者不足への対応と豊かな生活の実現をめざして」</p>
4. 1 H5. 4. 1 4. 1	<p>同時に、能力再開発訓練（1年）木工技術コース、塗装技術コース、設備技術コースを開設。 電気設備科、デザイン科の募集を一時中止し、同時に能力再開発訓練（1年）の木工技術、塗装技術、設備技術の各コースを廃止して、普通職業訓練・短期課程（1年）の木材工芸科を開設。 OAビジネス科を情報経理科に改称。</p>	<p>H5. 4. 1職業能力開発促進法一部改正。 《職業訓練の種類及び訓練時間》 ○普通職業訓練 ・普通課程（原則1年・1400時間） ※中卒者（原則2年） ・短期課程（原則6月以下） ○高度職業訓練 ・専門課程（原則2年） ・専門短期課程（原則6月以下）</p>
H6. 2. 8	<p>連携措置に関する技能教育施設の指定を受け、県立湧心館高校と技能連携。平成6年度より開始。 総合建設科（建築技術コース、木工技術コース、塗装技術コース） 総合設備科（電気技術コース、設備技術コース）</p>	

年月日	摘 要	職業訓練変革過程
H7. 4. 1	身体障がい者ソフトウェア開発訓練（システム設計科、データベース設計科）開始。	H8. 11 職業能力開発基本計画（第6次平成8～12）「豊かで潤のある技能ライフの実現を目指して」
	身体障害者ソフトウェア開発訓練センターに委託。	
H9. 3. 31	電子機器科、情報経理科を廃止。	H10. 3 人吉高等技術訓練校廃止
	総合建設科、総合設備科募集を中止。	
4. 1	電気技術科、環境設備科及び中卒2年課程の総合建築科を新設。	
H10. 3. 31	理容科、美容科を廃止。	H10. 3 人吉高等技術訓練校廃止
	総合建設科、総合設備科の各技術コースの訓練を終結。	
4. 1	車体整備科を新設、人吉校統合。	
H11. 3. 31	木材工芸科を廃止。	
H12. 4. 1	車体整備科（高卒1年）を普通課程（高卒2年）〔自動車整備士養成施設（3級自動車整備士・車体整備士）〕に切替え。	H13. 5 第7次職業能力開発基本計画（平成13～17年）
H15. 4. 1	自動車整備科募集を中止。	
	電気技術科と環境設備科を統合し、電気配管システム科（高卒2年）とする。	
	総合建築科の定員を30人から15人に変更。	
H16. 4. 1	自動車車体整備科（高卒3年）普通課程〔自動車整備士養成施設（2級自動車整備士・自動車車体整備士）〕を新設。	H16. 3 天草高等技術訓練校廃止
	車体整備科の募集を中止。	
5. 7	販売実務科（知的障がい者を対象）を新設。	
10. 1	若年者職業訓練（ハウジング科）を当年度のみ実施。	
H17. 10. 1	若年者職業訓練（建設ITビジョン科）を当年度のみ実施。	
H18. 7. 1	若年者職業訓練（エキスパート養成科）を当年度のみ実施。	H18. 12 第8次職業能力開発基本計画（平成18～23年）
H19. 4. 1	販売実務科（短期課程1年コース、6ヶ月コース）を新設。授業料の徴収を開始。ただし、中卒者入校生は無料。	
H25. 4. 1	熊本県立高等技術専門校と改称。	H24. 11 熊本県労働・人材育成計画「人と仕事生き生きプラン」（平成24～27年）
H26. 4. 1	中卒者入校生の授業料徴収を開始。ただし、一定の所得がある世帯等に限定。	
H28. 4. 1	販売実務科6か月コースを1年コースに変更。定員を4月入校13人、10月入校3人とする。	
H28. 4. 14	熊本地震発生（4. 14・16）により、4. 15～5. 8まで臨時休校。	
H28. 5. 17	第1回熊本県職業能力開発校拠点化検討会開催	
H28. 10. 26	創立70周年記念事業（創立70周年記念ビデオ制作）	
H29. 11. 17	地震被害に伴う本校体育館耐震補強工事完了	
R2. 2	熊本県立高等技術専門校施設内訓練ビジョン策定（対象期間は令和2年度から5年度までの4年間）	
R2. 4. 8	新型コロナウイルス感染対策防止のために休校実施（4.8～5.17）	
R3. 4. 1	販売実務科を総合実務科に科名変更	
R4. 10	拠点化に係る施設整備着工（竣工は令和9年度予定）	
R6. 3	総合建築科2年実習棟、技能振興センター竣工	
R6. 7	みゆき寮竣工	

3 組織及び職員配置

(令和7年4月1日現在)

(1) 組織図 (実数)



(2) 職員配置 (定数)

	管 理	総務班	指 導 課						計
			課長	訓練企画班	指導第1班	指導第2班	指導第3班	指導第4班	
事 務 吏 員	1	3		1				1	6
技 術 吏 員			1		3	2	4		10
小 計	1	3	1	1	3	2	4	1	16
会 計 年 度 任 用 職 員	訓 練 指 導 員				3	3	3	4	13
	事 務 補 助 員						1		1
	訓 練 企 画 等 相 談 員				10			4	14
	事 務 職 員 ・ 事 務 嘱 託 員		1						1
	舎 監		4						4
	小 計		5		10	3	3	4	8
計	1	8	1	11	6	5	8	9	49

4 訓練内容

(1) 訓練課程及び訓練科名

訓練課程	訓練科名	訓練期間	定員	対象	入校資格	
					学歴等	
普通職業訓練	普通課程	自動車車体整備科	3年	15	男・女	高校卒業以上の学力を有する者
		電気配管システム科	2年	20	〃	〃
		総合建築科	2年	15	〃	中学卒業以上の学力を有する者
	短期課程	総合実務科	1年(4月生)	13	〃	知的障がい者で公共職業安定所に求職登録している者等
1年(10月生)			3	〃		

(2) 授業料等<普通課程3科のみ> (令和7年4月1日現在)

授業料 年額 118,800円

入校料 5,650円

※その他、受験の際に入校試験手数料として 2,200円

(3) 訓練目標及び科別主要訓練科目、取得資格

【自動車車体整備科】

訓練目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 資格取得 <ul style="list-style-type: none"> ・ 2級自動車整備士及び自動車車体整備士の資格を取得できること 2. 基礎技術 <ul style="list-style-type: none"> ・ 自動車のエンジン、シャシ、付属装置及び車枠車体の整備ができること ・ 機械器具及び測定器の取り扱いができること ・ 定期点検整備ができること ・ 自動車塗装ができること 3. 応用技術 <ul style="list-style-type: none"> ・ 主要装置の故障診断ができること ・ 自動車の総合的な検査ができること ・ 自動車の損傷診断ができること ・ 自動車塗料の調色及び補修塗装ができること 4. 新技術 <ul style="list-style-type: none"> ・ 電力を動力源とした自動車の基本構造を理解していること ・ 高度な電子制御技術（通信・自動車制御等）を基礎技術を身に付けていること ・ 企業ニーズに対応した技術を身に付けていること ・ 最新の金属接合や樹脂素材、塗装方法の基礎技術を身に付けていること
------	---

1年	
普通学科	社会、体育 39時間
専門学科	生産工学、自動車の構造、電気・電子、自動車の力学、材料、燃料及び潤滑油、製図、関係法規、安全衛生、自動車整備、機器の構造取扱など
実習	630時間 工作・測定実習、安全衛生作業法、自動車整備実習、ハイブリッド・EV実習など
合計	740時間
合計	1,409時間

2年	
普通学科	社会、体育 58時間
専門学科	生産工学、自動車の構造、安全衛生、自動車整備、自動車検査法、故障原因探求、など
実習	573時間 測定実習、自動車整備実習、自動車検査実習、故障原因探求、ハイブリッド・EV実習など
合計	778時間
合計	1,409時間

3年	
普通学科	社会、体育 46時間
専門学科	生産工学、シャシ構造、材料、安全衛生、車枠・車体の構造、車枠・車体の整備法、自動車板金・自動車塗装など
実習	359時間 工作・測定実習、安全衛生作業法、車枠・車体整備実習（自動車板金・自動車塗装）など
合計	1004時間
合計	1,409時間



エンジンシリンダー測定実習



HVバッテリー測定実習



フェンダー板金実習



塗装後の仕上げ作業

取得資格

取得できる免許・資格	摘 要
2級自動車整備士（総合）	・ 第一種自動車整備士養成施設の修了基準に達することにより2年次修了後、受験資格が得られ、実技試験が免除される。
自動車車体・電子制御装置整備士（2級自動車整備士養成課程修了者）	・ 第一種自動車整備士養成施設の修了基準に達することにより訓練修了後、受験資格が得られ、実技試験が免除される。
ガス溶接技能講習修了証	・ 修了試験合格者に修了証が与えられる。
アーク溶接特別教育修了証	・ 講習修了により修了証が与えられる。
自由研削といし取替特別教育修了証	・ //
電気自動車等の整備の業務に係る特別教育修了証	・ //
小型建設機械（3トン未満）特別教育修了証	・ //
タイヤの空気充てん特別教育修了証	・ //
技能士補	・ 修了試験（技能照査）に合格すると技能士補の称号が与えられる。

【電気配管システム科】

訓練目標	<p>① 第一種電気工事士試験に合格すること。</p> <p>② 第二種電気工事士としての必要な知識と技能を習得できること（第二種電気工事士免状の取得）。</p> <p>③ 一般住宅及び中層建築物の配管施工図の読図と作成ができ、給排水・ガス配管・空調設備の施工ができること。</p> <p>④ シーケンス制御の基礎的な制御回路を理解し、基本回路の設計・配線ができるとともにプログラム（PLC）による制御回路の基礎が理解できること。</p> <p>⑤ 新技術（太陽光発電設備工事・エコキュート設備工事）に必要な知識と施工技術を習得できること。</p> <p>⑥ 液化石油ガス設備士試験に合格すること。</p> <p>⑦ ガス及びアーク溶接の資格を取得し、溶接作業ができること。</p> <p>⑧ 2級電気工事・管工事施工管理技士の学科試験に合格すること。</p> <p>⑨ 消防設備士としての必要な知識と技能を習得し、試験に合格すること。</p> <p>⑩ コンピュータの基本的な操作を理解し、建築設備設計のCAD操作による作図ができること。</p>
------	--

	1 年	2 年
普通学科 専門学科	社会、体育 37時間 電気理論、電気材料、 電気機器、関係法規、 製図、設計図・施工 図、測定試験、電気 応用、電力工学、自 動制御、電気工事 など 626時間	普通学科 88時間 社会、体育 生産工学、機械工学、 建築設備機器、配管 概論、空調設備、施 工法、給排水設備、 製図、LPG講習、消防 設備、溶接法など 610時間
実 習	内線実習、外線実習、 制御実習、測定実習、 配管基本実習、安全 衛生作業法など 746時間	実 習 コンピュータ操作、 配管実習、溶接、空 調実習、検査実習、 電気実習など 711時間
合 計	1,409時間	1,409時間



内線実習



配管実習

取得資格

取得できる免許・資格	摘 要
第二種電気工事士免状	<ul style="list-style-type: none"> ・ 1年次終了時に資格が得られる。 ・ 受験合格後、3年の実務経験により資格が得られる。 ・ 試験に合格すると修了時に資格が得られる。 ・ 受験合格により資格が得られる。 ・ 受験合格により資格が得られる。 ・ 修了試験合格者に修了証が与えられる。 ・ 講習修了により修了証が与えられる。 ・ // ・ // ・ 受験合格により資格が得られる。 ・ 受験合格により資格が得られる。 ・ 修了試験（技能照査）に合格すると技能士補の称号が与えられる。
第一種電気工事士免状	
液化石油ガス設備士免状	
1級・2級電気工事・管工事施工管理技士補	
消防設備士免状	
ガス溶接技能講習修了証	
アーク溶接特別教育修了証	
自由研削といし取替特別教育修了証	
低圧電気取扱特別教育修了証	
2級技能士（建築配管）	
3級技能士（建築配管）	
技能士補	

【総合建築科】

訓練目標	<p>厚生労働省による訓練目標</p> <p>①木造建築の基礎工事から木材の木取り、墨付け、加工、組立、造作の施工及び施工管理ができること。</p> <p>②2級技能士（建築大工）としての専門知識及び技能を習得すること。</p> <p>総合建築科の訓練目標</p> <p>①一般住宅における金物に頼らない伝統構法の基礎技術を身につけること。</p> <p>②在校中に建築大工技能士2級・3級の資格を取得できること。</p> <p>③建築図面について手書き及びパソコンソフトCADにより作図できること。</p> <p>④耐震補強の知識や施工技術を身につけること。</p> <p>⑤バリアフリー等の施工技術を身につけること。</p>
------	--

1 年		2 年	
普通学科	国語、社会、体育、 数学 189時間	普通学科	社会、体育 122時間
専門学科	建築構造、建築製図、 鉄骨構造、建築生産、 住宅計画、建築設備、 測量など 525時間	専門学科	建築計画、建築構造、 規矩術、仕様積算、 構造力学、建築CAD、 建築環境工学、法規、 建築設計製図など 460時間
実 習	工作実習、器工具使用、 機械操作基本実習、 測量基本実習 など 695時間	実 習	木工建築施工実習、 型枠、コンクリート 工事、機械操作基本 実習など 827時間
合 計	1,409時間	合 計	1,409時間



かな掛け作業



2年次実習課題

取得資格

取得できる免許・資格	摘 要
3級技能士（建築大工）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 受験資格が得られ、合格により資格が得られる。 ・ 修了後受験資格が得られ、技能照査合格者は学科試験が免除される。 ・ 高卒者は修了後、中卒者は修了後1年の実務経験で受験資格が得られる。 ・ 修了試験合格者に修了証が与えられる。 ・ 講習修了により修了証が与えられる。 ・ " " ・ " " ・ " " ・ 修了試験（技能照査）に合格すると技能士補の称号が与えられる。
2級技能士（建築大工）	
2級建築士	
ガス溶接技能講習修了証	
アーク溶接特別教育修了証	
自由研削といし取替特別教育修了証	
小型建設機械（3ト未満）特別教育修了証	
携帯用丸のこ盤取扱安全衛生教育修了証	
技能士補	

【総合実務科】 ※令和3年4月1日から「総合実務科」に名称変更（旧 販売実務科）

訓練目標	〔社会面、生活面〕
	1 社会や職場におけるルールやマナーを身に付け、守れるようになること 2 報告・連絡・相談・質問ができ、謙虚な態度でチームワークを大切にすることができること 3 挨拶や返事を中心に、コミュニケーション能力を高めること 4 時間や健康管理ができ、生活に必要な金銭管理ができること 5 清潔感のある身だしなみに心掛け、規則正しい生活ができること
	〔技能面〕
	6 得意な作業、不得意な作業を明らかにし、個々の能力を適切に認知・理解すること 7 継続的な就業ができるよう、本人の適性に対応した能力を伸ばすこと 8 不得意分野の作業にもチャレンジし、様々な体験や経験すること

4月生（1年間）		10月生（1年間）	
普通学科	社会、体育、基礎学力、安全衛生 172 時間	普通学科	社会、体育、基礎学力、安全衛生 172 時間
専攻学科	職業指導、生活管理、就職準備、能力評価（社会） 406 時間	専攻学科	職業指導、生活管理、就職準備、能力評価（社会） 462 時間
専攻実技	能力評価（技能）、物流関連実習、清掃関連実習、事務関連実習、介護関連実習、製造関連実習、パソコン操作実習、能力評価（実技）特別訓練実習、能力評価実習、派遣実習、職場見学 574 時間	専攻実技	能力評価（技能）、物流関連実習、清掃関連実習、事務関連実習、介護関連実習、製造関連実習、パソコン操作実習、能力評価（実技）特別訓練実習、能力評価実習、派遣実習、職場見学 442 時間
合計	1,152 時間	合計	1,076 時間

※10月生の時間数は、令和8年度の予定時間数を含む。



製造関連実習



グループワーク



体力づくり



あいさつ訓練

(4) 令和7年度 年間行事、時間割

年間行事

月	主 な 行 事	月	主 な 行 事
4月	入校式（施設内訓練、委託訓練） 始業式、オリエンテーション 交通安全講話、校長講話、消防訓練	10月	入校式（総合実務科10月生） 健康診断、後期球技大会、人権同和教育 小型建機学科・実技 オープンキャンパス（総合実務科）
5月	労働安全講話 前期球技大会		11月
6月	派遣実習（自動車車体整備科2年、電気配管システム科2年） 保護者会（総合建築科）	12月	
7月	献血、学校等進路担当者説明会 環境美化、終業日 酷暑休業（7/28～8/1）	1月	始業日（1/7） 入校選考（総合建築科専願・一般）
8月	夏季休業（8/4～16）、始業日（8/18） オープンキャンパス（8/3、8/4） 職業講話（8/22） 入校選考（8/26 総合実務科10月生）	2月	後期試験（2/2～6） 入校選考（総合実務科）、献血
		9月	前期試験（9/1～4）

時間割

時 限	授 業 時 間	時間数
1時限目	8：35～9：25	50分
休憩	5分	
2時限目	9：30～10：20	50分
休憩	5分	
3時限目	10：25～11：15	50分
休憩	5分	
4時限目	11：20～12：10	50分
昼 食	12：10～13：10	60分
5時限目	13：10～14：00	50分
6時限目	14：00～14：50	50分
休憩	5分	
7時限目	14：55～15：45	50分
8時限目	15：45～16：35	50分
終 礼	7時限・・・16:00（清掃15:45～16:00） 8時限・・・16:35	

※総合実務科は6時限授業

入校、修了の式典



各種講話会等



5 訓練生

(1) 令和7年度 訓練生の応募・入校状況

項目	科名	自動車 車体整備科 (1年)	電気配管 システム科 (1年)	総合建築科 (1年)	総合実務科 4月生 コース(1年)	総合実務科 10月生 コース(1年)	合 計
		普通課程	普通課程	普通課程	短期課程	短期課程	
定 員	A	15	20	15	13	3	66
応募者	B	16	6	11	4	未定	37
入校者	C	15	5	8	4	未定	32
入校者内訳	男	14	5	8	3		30
	女	1	0	0	1		2
応募率 %	B/A	107%	30%	73%	31%		56%
入校率 %	C/A	100%	25%	53%	31%		48%
入校者の 年齢	～ 17才			3			3
	18才 ～ 19才	14	3	5	4		26
	20才 ～ 29才		1				1
	30才 ～ 45才	1					1
	46才 ～ 以上		1				1
入校者の 学歴	中学卒			3	2		5
	高校卒	15	4	5	2		26
	専門卒・短大卒						0
	大学卒		1				1
入校者の 出身地域	熊 本	7	2	1	3		13
	菊池・合志	1	2	1			4
	山 鹿	1					1
	玉 名	1		1			2
	荒 尾						0
	阿 蘇			1			1
	上益城	1		2	1		4
	宇土・宇城・下益城			1			1
	八 代	3		1			4
	人吉・球磨						0
	芦北・水俣						0
	天 草	1					1
	県 外		1				1
備 考			雇保1	雇保1	訓手4		

※訓手：訓練手当 雇保：雇用保険

(2) 令和7年度 進級状況

項目	科名		自動車車体整備科	自動車車体整備科	電気配管システム科	総合建築科	合計
			(3年)	(2年)	(2年)	(2年)	
			普通課程	普通課程	普通課程	普通課程	
定員	A		15	15	20	15	65
応募者	B		16	14	12	7	49
入校者	C		15	13	10	6	44
進級者	D		14	12	6	3	35
進級者内訳	男		14	11	6	3	34
	女		0	1	0	0	1
進級率 %	D/C		93%	92%	60%	50%	80%
進級者の年齢	～ 17才					1	1
	18才 ～ 19才			11	4	1	16
	20才 ～ 29才		14	1	1	1	17
	30才 ～ 45才				1		1
	46才 ～ 以上						0
進級者の学歴	中学卒					1	1
	高校卒		14	12	6	2	34
	専門卒・短大卒						0
	大学卒						0
進級者の出身地域	熊本		7	7	4	1	19
	菊池・合志			1			1
	山鹿		1			1	2
	玉名		1	1			2
	荒尾						0
	阿蘇						0
	上益城		1	2	1		4
	宇土・宇城・下益城		1	1			2
	八代						0
	人吉・球磨						0
	芦北・水俣						0
	天草		3			1	4
	県外				1		1
備考					雇保2		

※雇保：雇用保険

(3) 令和6年度 修了生の各科就職状況

令和7年3月31日現在

内訳		科名	自動車 車体整備科	電気配管 システム科	総合建築科	総合実務科	合計	
修了者数			7	4	6	6 (3)	23	
求職者数 (A)			7	4	4	3 (3)	18	
自営・縁故・自己就職			0	0	1	0	1	
進学他			0	0	1	0	1	
支援施設			0	0	0	3	3	
就職状況	求人	求人数	県内	57	38	15	3 (3)	113
			県外	49	26	13	0	88
		求人数計 (B)	106	64	28	6	204	
		求人倍率 (B/A)	15.1	16.0	7.0	1.0	11.3	
	就職	県内 (C)	5	3	3	3 (3)	14	
			県外	2	1	1	0	4
		就職者計 (D)	7	4	4	3 (3)	18	
		未決	0	0	0	0	0	
		県内就職率 (C/D)	71%	75%	75%	100%	78%	
		就職率 (D/A)	100%	100%	100%	100.0%	100%	

※総合実務科の()数は、早期就職者数で合計に含んでいます。

※求人数で、県外企業は1社が複数人求人の場合でも1人として記載しています。

但し、県外企業1社に内定者が複数いる場合はそれに合わせた求人数にしています。

(4) 各種資格取得状況

科名	資格名	令和4年度修了生			令和5年度修了生			令和6年度修了生		
		受験数	合格数	合格率	受験数	合格数	合格率	受験数	合格数	合格率
自動車 車体整備科	2級ガソリン自動車整備士	12	10	83%	10	10	100%	7	6	86%
	2級ジーゼル自動車整備士	12	9	75%	10	10	100%	7	6	86%
	自動車車体整備士	12	11	92%	10	10	100%	7	5	71%
	中古自動車査定士 (小型車)									
電気配管 システム科	第一種電気工事士	5	3	60%	6	2	33%	4	4	100%
	第二種電気工事士	5	5	100%	6	6	100%	4	4	100%
	液化石油ガス設備士							6	2	33%
総合建築科	建築大工2級技能士	6	3	50%	2	2	100%	6	1	17%
	建築大工3級技能士	6	6	100%	2	2	100%	6	6	100%
	技能証 (建築大工2級技能士実技免状)									

※入校前の既取得者は計上していません。

(5) 令和6年度 修了生各講習関係資格取得状況

資格・講習名	自動車車体整備科	電気配管システム科	総合建築科	合計
技能照査合格者 (技能士補)	3	4	5	12
ガス溶接技能講習修了者	7	4	6	17
アーク溶接等の業務に係る特別教育修了者	6	4	6	16
自由研削といしの取替え等の業務に係る特別教育修了者	7	4	6	17
小型車両系建設機械の運転の業務に係る特別教育修了者	7		5	12
低圧電気取扱業務に係る特別教育修了者		4		4
携帯用丸のこ盤取扱いに係る安全衛生教育修了者			6	6

※入校前の既取得者は計上していません。

(6) 技能連携制度

技能連携制度とは、高等技術専門校で学ぶ訓練生の教育訓練科目を県立湧心館高等学校の単位として認定することで、技能を身につけながら4年間で高等学校卒業資格を取得できる制度で平成6年度から実施されています。

当初は、総合建設科（建築技術コース・木工技術コース・塗装技術コース）と総合設備科（電気技術コース・設備技術コース）で実施していましたが、平成9年度から総合建築科で実施しています。

なお、技能連携制度の訓練生は、当校2年修了後、湧心館高校定時制の科学技術コース3年生に進級します。

令和7年5月1日現在

訓練科	平成6年度入校生				平成7年度入校生				平成8年度入校生				平成9年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業												
総合建設科	7	6	3	3	13	7	5	4	10	8	8	1	11	9	6	6
総合設備科	5	4	3	1	2	2	1	1	5	3	3	2	—	—	—	—

訓練科	平成10年度入校生				平成11年度入校生				平成12年度入校生				平成13年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業												
総合建築科	14	11	8	7	21	13	5	4	11	11	4	2	16	11	3	3

訓練科	平成14年度入校生				平成15年度入校生				平成16年度入校生				平成17年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業												
総合建築科	7	7	3	3	10	8	5	5	8	8	2	2	11	9	4	4

訓練科	平成18年度入校生				平成19年度入校生				平成20年度入校生				平成21年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業												
総合建築科	4	4	2	2	4	4	3	1	14	14	11	9	12	12	9	9

訓練科	平成22年度入校生				平成23年度入校生				平成24年度入校生				平成25年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業												
総合建築科	14	11	3	3	10	9	1	1	7	6	5	3	4	3	0	0

訓練科	平成26年度入校生				平成27年度入校生				平成28年度入校生				平成29年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業												
総合建築科	3	3	2	2	3	3	2	2	2	2	1	1	3	3	1	1

訓練科	平成30年度入校生				平成31年度入校生				令和2年度入校生				令和3年度入校生			
	応募	入校	進級	卒業	応募	入校	進級	卒業	応募	入校	進級	卒業	応募	入校	進級	卒業
総合建築科	4	4	2	2	2	2	2	2	2	2	1	1	3	3	3	3

訓練科	令和4年度入校生				令和5年度入校生				令和6年度入校生			令和7年度入校生		
	応募	入校	進級	湧心館 4年生	応募	入校	進級	湧心館 3年生	応募	入校	本校 2年生	応募	入校	本校 1年生
総合建築科	0	0	0	0	1	1	1	1	1	0	0	1	1	1

6 在職者訓練

仕事をしている人を対象とした、技能・技術のスキルアップのための講習会を熊本及び天草地区で実施しています。

(1) 令和6年度 熊本地区実績（高等技術専門校にて開催）

校舎等建築のため非実施

7 委託訓練

求職者を対象に、それぞれの状況に応じた多様な職業訓練を民間に委託して県内各地で実施しています。

※受講対象者は公共職業安定所から指示または推薦された人

(1) 令和6年度 離職者等再就職訓練

令和7年4月1日現在

①知識習得コース（76コース）

	コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
1	Web・オフィス・IT科	熊本	6か月	5月	20	19	18	14
2	PC技能とWeb・DB科	熊本	6か月	5月	20	7	6	6
3	PC事務エキスパート科	菊池	6か月	5月	20	21	19	17
4	WEB・オフィス習得科	宇城	6か月	5月	20	2	2	2
5	ビジネスパソコン基礎科	熊本	3か月	5月	20	16	15	15
6	医事・パソコン科	熊本	3か月	5月	20	12	12	12
7	パソコン基礎WEB制作科	八代	3か月	5月	20	21	20	16
8	経理総務FPパソコン科	熊本	6か月	5月	20	34	20	13
9	簿記資格とPC・Web科	熊本	6か月	6月	20	17	17	17
10	ITスキル習得科	熊本	3か月	6月	20	18	18	18
11	簿記・Web・PC科	熊本	3か月	6月	20	12	12	11
12	デジタルオフィス科	熊本	3か月	6月	20	20	19	19
13	医療事務&パソコン基礎科	熊本	3か月	6月	20	11	11	11
14	事務スタッフ養成科	球磨	3か月	6月	20	18	15	15
15	簿記・PC事務マスター科	熊本	6か月	7月	20	20	17	15
16	Web簿記FPパソコン科	熊本	6か月	7月	20	18	15	12
17	簿記・パソコン習得科	熊本	3か月	7月	20	24	20	20
18	不動産マスター科	熊本	3か月	7月	20	14	12	9
19	Webデザイン制作科	熊本	3か月	7月	20	7	7	7
20	医療・調剤事務PC科	宇城	3か月	7月	20	20	19	15
21	PCオフィス活用科	天草	3か月	7月	20	9	7	6
22	介護入門実務者福祉用具科	熊本	7か月	8月	20	12	12	10
23	Web技術マスター科	熊本	6か月	8月	20	14	12	12
24	Web・パソコン活用科	熊本	3か月	8月	20	21	20	16
25	簿記会計事務・パソコン科	熊本	3か月	8月	20	18	16	16
26	簿記パソコン科	熊本	3か月	8月	20	22	16	16
27	WEB・PCスキル習得科	宇城	3か月	8月	20	中止		
28	医療・調剤・医師事務科	八代	3か月	8月	20	中止		
29	簿記・ITパソコン習得科	熊本	6か月	9月	20	34	20	20
30	ビジネスパソコン習得科	熊本	3か月	9月	20	13	12	11
31	Webデザイン入門科	熊本	3か月	9月	20	12	12	12
32	パソコンオフィス実務科	宇城	3か月	9月	20	10	10	6
33	パソコン事務養成科	八代	3か月	9月	20	29	20	18
34	基礎OA事務科	天草	3か月	9月	20	12	11	8

	コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
35	介護福祉士実務者研修科	熊本	7か月	10月	20	11	9	7
36	DX人材スキル習得科	熊本	6か月	10月	20	9	9	9
37	Web・DTPデザイン科	熊本	6か月	10月	20	16	11	11
38	パソコン・簿記会計科	熊本	3か月	10月	20	中止		
39	簿記・FP・PC科	熊本	3か月	10月	20	14	12	12
40	パソコンWeb基礎科	菊池	3か月	10月	20	21	20	19
41	経理事務科	八代	3か月	10月	20	中止		
42	簿記・法務・PC科	熊本	6か月	11月	20	22	20	20
43	簿記FPパソコン科	熊本	6か月	11月	20	25	20	20
44	PC事務エキスパート科	菊池	6か月	11月	20	14	12	12
45	医療・介護・調剤事務科	熊本	3か月	11月	20	16	14	14
46	PC基礎とOffice科	熊本	3か月	11月	20	16	14	13
47	事務資格・Web制作科	熊本	3か月	11月	20	10	9	9
48	OA事務科	天草	3か月	11月	20	13	13	9
49	経理事務スタッフ養成科	熊本	6か月	12月	20	13	13	8
50	パソコン事務経理科	八代	6か月	12月	20	19	19	13
51	パソコンオフィスWeb科	熊本	3か月	11月	20	19	18	17
52	Web実用・ marketer科	熊本	3か月	11月	20	中止		
53	PCスペシャリスト科	熊本	3か月	11月	20	14	12	11
54	パソコンWeb実務科	宇城	3か月	11月	20	10	9	9
55	ITスキル習得科	球磨	3か月	11月	20	19	19	19
56	ケアサポート実務者研修科	熊本	7か月	12月	20	14	12	7月終了
57	Web・プログラミング科	熊本	6か月	12月	20	8	8	6月終了
58	Web制作技術科	熊本	6か月	12月	20	14	14	6月終了
59	PC・簿記会計マスター科	熊本	6か月	12月	20	24	20	6月終了
60	Webプログラミング科	宇城	6か月	12月	20	8	8	6月終了
61	経理・総務パソコン活用科	熊本	3か月	12月	20	16	14	9
62	OA事務科	八代	3か月	12月	20	13	11	10
63	実務者研修科	八代	7か月	1月	20	中止		
64	パソコンWebビジネス科	菊池	6か月	1月	20	23	19	7月終了
65	簿記・パソコン基礎科	熊本	3か月	1月	20	7	6	6
66	PCオフィスとVBA科	熊本	3か月	1月	20	10	8	6
67	医療・調剤事務PC科	熊本	3か月	1月	20	12	12	12
68	Web・オフィス基礎科	熊本	3か月	1月	20	9	9	7
69	初心者からの簿記・PC科	宇城	3か月	1月	20	12	9	8
70	PC技能とHP・VBA科	熊本	6か月	3月	20	17	15	8月終了
71	宅建・FP・PC養成科	熊本	6か月	3月	20	27	19	8月終了
72	医療介護事務&オフィス科	熊本	6か月	3月	20	13	12	8月終了
73	Webパソコンマスター科	宇城	6か月	3月	20	5	3	8月終了
74	簿記資格とPCオフィス科	熊本	3か月	3月	20	16	16	13
75	パソコン・事務資格対策科	熊本	3か月	3月	20	9	9	8
76	基礎WEB技術習得科	天草	3か月	3月	20	18	18	14

②デュアルシステムコース（1コース）

コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
パソコン基礎WEB制作科	八代	4か月	11月	20	16	15	15
計				20	16	15	15

※デュアルシステムコースでは、座学(3か月)と職場実習(1か月)を組み合わせた訓練を行います。

③短期間・短時間訓練コース

コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
実施なし							
計				0	0	0	0

④eラーニングコース（3コース）

コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
簿記ビジネスコース科	熊本	3か月	9月	15	5	5	3
IT・Webスキル習得科	熊本	3か月	9月	15	中止		
医療事務科	熊本	3か月	2月	15	5	4	4
計				45	10	9	7

⑤資格取得コース（令和6年度入校分）

コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
介護福祉士養成科	熊本	2年間	4月	3	3	3	R8.3月修了
	八代	2年間	4月	2	2	1	R8.3月修了
計				2	2	1	0
保育士養成科	熊本	2年間	4月	14	1	1	R8.3月修了
	熊本	2年間	4月		9	9	R8.3月修了
	八代	2年間	4月		3	3	R8.3月修了
計				14	13	13	0
システムエンジニア養成科	熊本	2年間	4月	2	3	3	R8.3月修了
計				2	3	3	0
美容師養成科	熊本	2年間	4月	4	1	0	R8.3月修了
	八代	2年間	4月		2	2	R8.3月修了
計				4	3	2	0
建築士養成科	熊本	2年間	4月	2	4	4	R7.3月修了
計				2	4	4	0
調理師養成科	八代	1年間	4月	3	4	4	3
計				3	4	4	3

(2) 令和6年度 障がい者訓練（12コース）

	コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	応募者数	入校者数	修了者数
1	WEBデザイナー養成科	自宅	3か月	5月	8	1	※中止	
2	パソコン資格取得科A	熊本	3か月	6月	8	6	5	5
3	パソコン基礎実践科（八代教室）	八代	3か月	6月	8	6	5	4
4	パソコン初級科（玉名教室）	玉名	3か月	7月	8	6	5	5
5	身につくワード・エクセル科	熊本	3か月	8月	8	5	5	4
6	パソコンスキル習得科（熊本校）	熊本	3か月	9月	8	6	6	4
7	パソコン基礎実践科（玉名教室）	玉名	3か月	10月	8	8	8	6
8	パソコン資格取得科B	熊本	3か月	11月	8	6	5	3
9	IT・Webスキル習得科（熊本校）	自宅	3か月	12月	8	2	※中止	
10	事務職養成科	熊本	3か月	1月	8	0	※中止	
11	パソコン資格取得科C	熊本	3か月	3月	8	6	6	5
計画型訓練小計					88	52	45	36
オーダーメイド型訓練小計					0	0	0	0
求職者対象訓練計					88	52	45	36
12	コミュニケーションスキルアップ科	熊本	3か月	12月	8	5	5	5
在職者訓練計					8	5	5	5
合計					96	57	50	41

※中止・・・最低実施人数に至らなかったため中止。

(3) 令和6年度 身体障がい者ソフトウェア開発訓練（2コース）

入校年度	コース名	実施地域	訓練期間	開始月	定員	受験者数	入校生数	修了者数
令和5年度	システム設計科	上益城	2年間	4月	10	13	10	7
令和6年度	システム設計科				10	12	10	9

※入校後の選考により訓練科を決定するため、受験者数は2科の合計数を計上。

(4) 令和6年度 自動車運転科

コース名	訓練期間	受講者数	修了者数	備考
普通自動車第一種	2か月以内	0	0	
普通自動車第二種	40日以内	1	1	
準中型自動車第一種	2か月以内	1	1	
中型自動車第一種	40日以内	0	0	
中型自動車第二種	2ヶ月以内	0	0	
大型自動車第一種	40日以内	0	0	
大型自動車第二種	2か月以内	0	0	
大型特殊自動車第一種	14日以内	0	0	
計		2	2	

(5) 令和6年度 大型自動車一種運転業務従事者育成科

コース名	訓練期間	受講者数	修了者数	備考
大型自動車一種運転業務従事者育成コース	2か月			R6開講せず

8 施設

(1) 施設の状況

① 土地

令和7年3月末現在

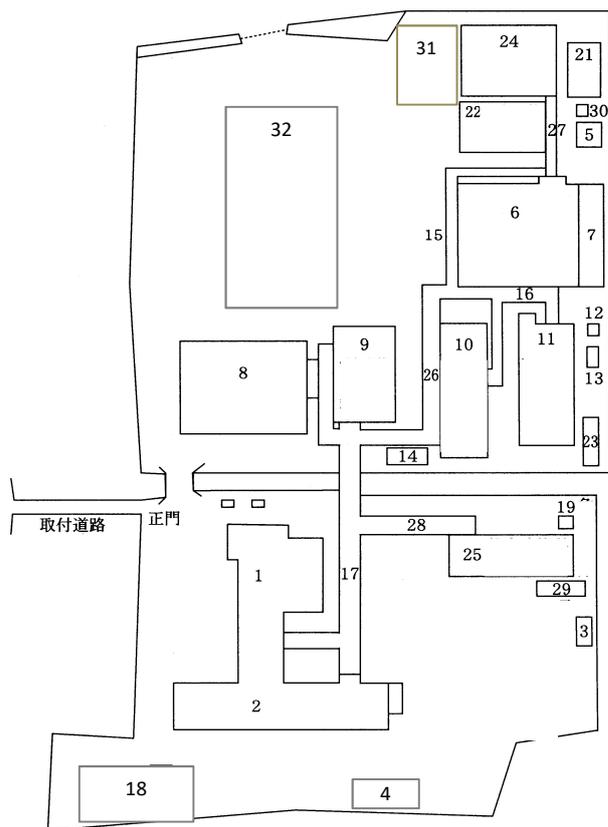
所在地	面積 (㎡)	価格 (円)	登録年月日	備考
熊本市南区幸田1丁目4番1号	20,095.91	201,573,202	S.37.9.1	本校分 19,908.91㎡
			S.60.1.22	取付道路 187.00㎡

② 建築物 ※拠点化に係る施設整備実施中 (完成は令和14年度予定)

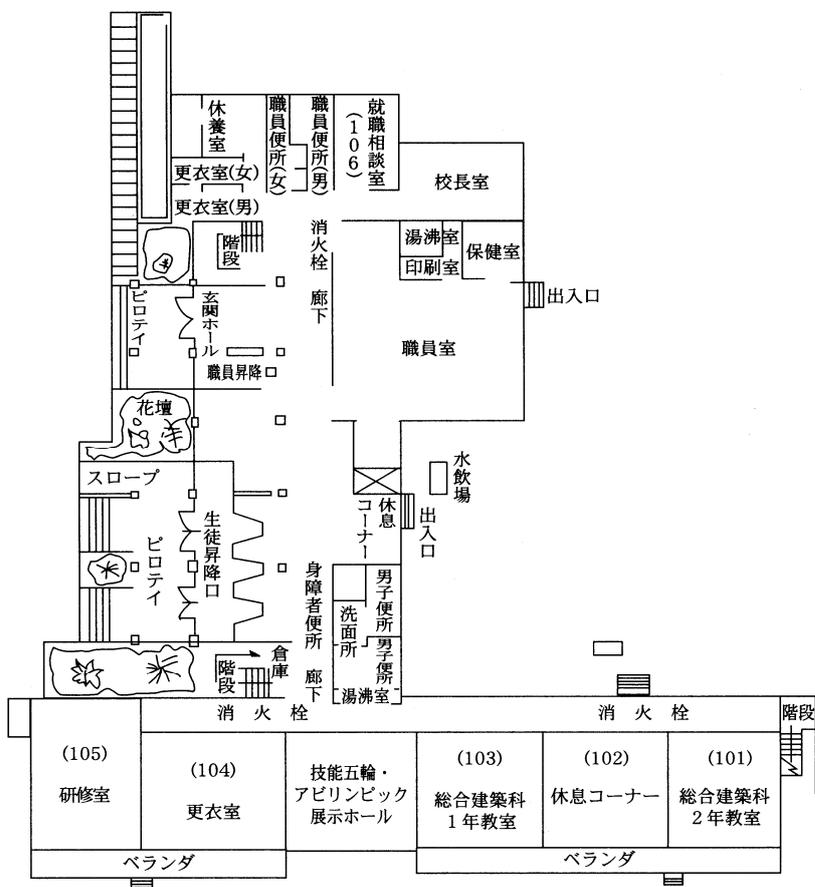
番号	用途	面積 (㎡)	価格 (円)	登録年月日	備考
1	管理棟	1,752.99	63,708,414	S.60.3.20	3階建
2	教室棟	1,351.56	39,730,036	"	"
3	電気室棟	48.36	4,683,756	"	
4	ポンプ室	27.90	38,885,556	R.5.3.10	
5	受電室	31.98	2,274,679	S.47.1.5	
6	自動車車体整備科2年 (第1実習棟)	963.69	15,241,092	S.39.3.27	
7	自動車車体整備科車庫	76.80	402,660	S.41.1.25	
8	体育館	720.40	17,391,471	S.56.3.31	
9	電気配管システム科2年 (第5実習棟)	429.92	5,867,889	"	
10	自動車車体整備科3年 (第4実習棟)	390.83	5,496,923	S.46.3.31	
11	自動車車体整備科2年 (第2実習棟)	416.00	5,403,000	S.41.11.12	
12	自動車倉庫 (第1倉庫)	29.40	96,934	S.48.4.1	
13	屋外便所	11.20	333,007	S.46.3.31	
14	体育倉庫他	39.93	489,482	S.51.3.31	
15	渡廊下 (1)	128.00	816,340	S.56.3.8	
16	渡廊下 (2)	66.00	385,144	S.57.3.23	
17	渡廊下 (3)	253.00	1,213,909	H.2.3.20	
18	寄宿舎	1,021.27	548,180,014	R.6.6.28	3階建(32室)
19	危険物倉庫	9.86	168,997	S.60.5.29	
21	家屋実習棟	80.31	710,333	H.3.3.20	2階建
22	電気配管システム科1年 (第6実習棟)	199.60	1,454,436	H.4.3.31	
23	第2倉庫	49.68	157,996	"	
24	総合建築科1年実習棟 (新)	300.15	—	—	R7.6月竣工
25	総合建築科1年実習棟 (旧)	402.10	1,742,183	H.10.9.25	
26	渡廊下 (4)	65.42	549,726	H.7.3.29	
27	渡廊下 (5)	19.24	227,473	"	
28	渡廊下 (6)	48.17	399,978	H.10.9.25	
29	車庫 (2)	19.25	89,268	H.13.10.1	
30	シャワー室	5.41	84,436	H.13.4.1	
31	総合建築科2年実習棟	325.50	256,513,522	R.6.2.22	
32	技能振興センター	717.50	563,582,807	R.6.2.26	
	計	10,001.42	1,576,281,461		

※番号20は欠番

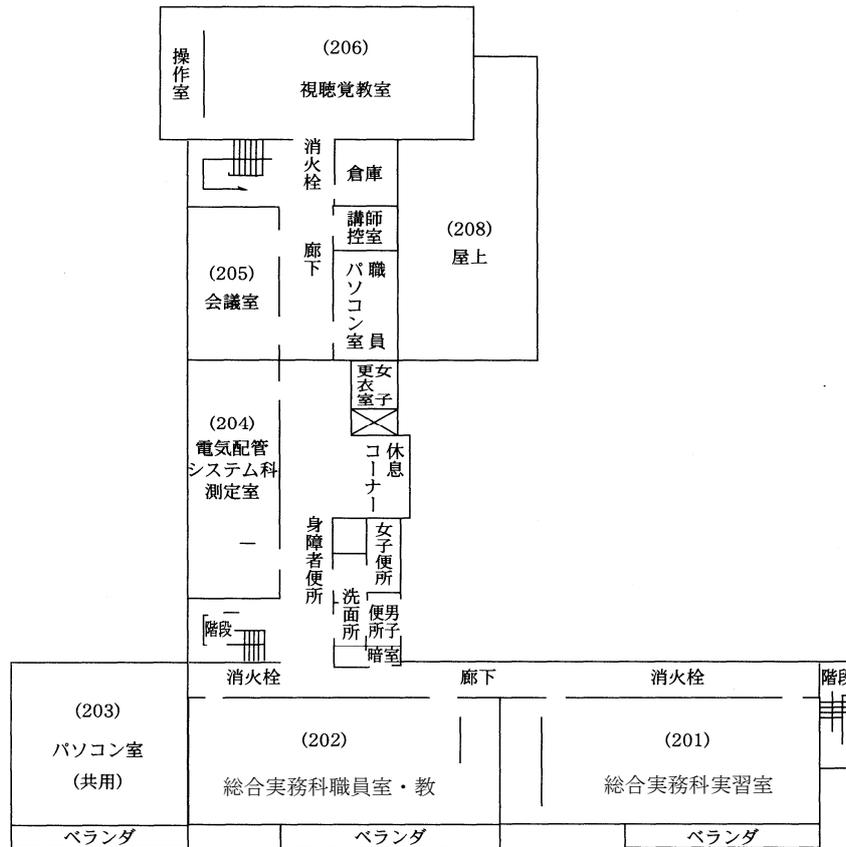
③配置図



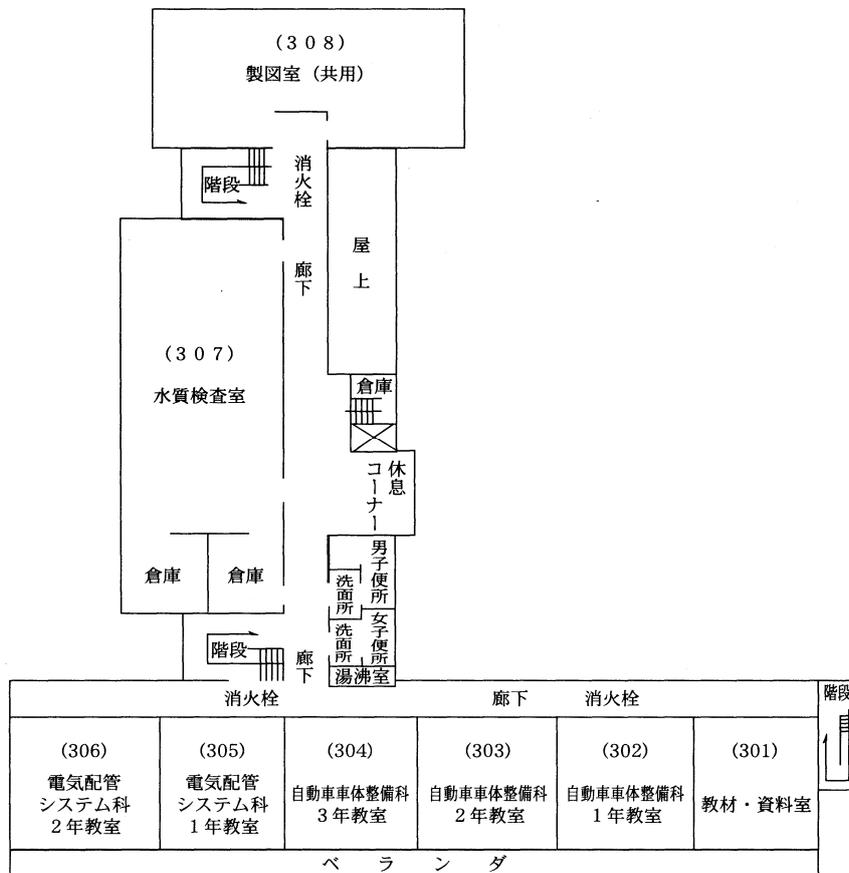
④平面図
(a) 本館1階



(b) 本館2階



(c) 本館3階



※本館1階から3階は現在改修工事中で、平面図は改修前のものを掲載しています。

(2) 寄宿舍（みゆき寮）の収容構成

部屋数	一室定員	総定員	備考
32室	1人	32人	女性専用6室

[過去5年間の入寮状況]

年 度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
男 子	12	8	5	6	15
女 子	0	0	0	0	0
計	12	8	5	6	15

※寮 費：月額 31,000円×12か月（令和7年4月1日現在）

（食費、光熱費、管理費など含む）

食費：一人当たり1日750円（@250円×3食）

寮食堂



みゆき寮部屋



みゆき寮外観

年間行事（寮内）

月	主 な 行 事
4月	入寮式 消防訓練
5月	球技大会 焼肉食事会
10月	球技大会 焼肉食事会
3月	修了生激励会（食事会） 入寮説明会



消防訓練



球技大会

（H31年度写真）

※令和6年8月から入居開始した新設の「みゆき寮」

9. 資料

(1) 3年間の応募・入校及び修了状況

令和7年5月31日現在

科名	自動車車体整備科			電気配管システム科			総合建築科		
	R5	R6	R7	R5	R6	R7	R5	R6	R7
定員	15	15	15	20	20	20	15	15	15
応募者数	16	14	16	5	12	5	9	7	11
入校者数	15	13	15	5	10	5	8	6	8
退校者数	1	1	0	1	4	0	2	3	0
修了者数	(現3年生)	(現2年生)	(現1年生)	4	(現2年生)	(現1年生)	6	(現2年生)	(現1年生)

科名	総合実務科					
	4月生			10月生		
入校年度	R5	R6	R7	R5	R6	R7
定員	13	13	13	3	3	3
応募者数	12	11	4	0	0	
入校者数	10	10	4	0	0	
退校者数	2	1	0			
修了者数	3(5)	6(3)				

※総合実務科の修了者数の()内の数字は早期就職者数です。

(2) 各大会出場記録

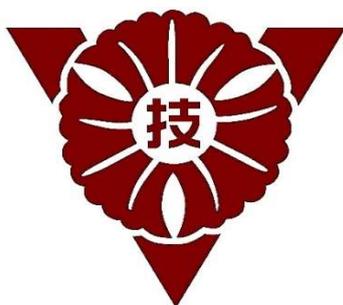
技能五輪全国大会

参加年度	開催地	職種	訓練科名	出場者数	備考
平成21年度	茨城県	配管	電気配管システム科	1名	敢闘賞1名
平成22年度	神奈川県	電気	〃	〃	
平成23年度	静岡県	配管	〃	〃	
〃	〃	建築大工	総合建築科	〃	
平成24年度	長野県	〃	〃	〃	
平成25年度	千葉県	配管	電気配管システム科	〃	
平成26年度	愛知県	〃	〃	2名	
平成27年度	千葉県	〃	〃	1名	
平成28年度	山形県	〃	〃	3名	
平成29年度	栃木県	〃	〃	2名	
平成30年度	沖縄県	〃	〃	2名	
平成31年度	愛知県	〃	〃	1名	
令和2年度	愛知県	〃	〃	2名	
令和3年度	東京都	〃	〃	2名	
令和4年度	千葉県	〃	〃	1名	
令和5年度	愛知県	〃	〃	1名	
令和6年度	愛知県	〃	〃	2名	

若年者ものづくり競技大会

参加年度	開催地	職種	訓練科名	出場者数	備考
平成31年度	福岡県	自動車整備	自動車車体整備科	1名	
〃	〃	電気工事	電気配管システム科	1名	
〃	〃	建築大工	総合建築科	2名	敢闘賞1名
令和2年度	広島県	新型コロナウイルス感染予防のため中止			
令和3年度	愛媛県	自動車整備	自動車車体整備科	1名	
〃	〃	電気工事	電気配管システム科	1名	
〃	〃	建築大工	総合建築科	1名	敢闘賞1名
令和4年度	広島県	自動車整備	自動車車体整備科	1名	
〃	〃	電気工事	電気配管システム科	1名	
令和5年度	静岡県	自動車整備	自動車車体整備科	1名	
〃	〃	電気工事	電気配管システム科	1名	
令和6年度	群馬県	自動車整備	自動車車体整備科	1名	
〃	〃	電気工事	電気配管システム科	1名	

2025



熊本県立高等技術専門校

〒861-4108 熊本市南区幸田1丁目4番1号

TEL(096)378-0121 FAX(096)378-0122

発行者：熊本県
所属：高等技術専門校
発行年度：令和7年度